

新千里東町地域自治協議会第9回理事会開催のお知らせ

理事会日程：1月18日（日）10：00～12：30

場所：東町会館2階集会室

議案1. 第8回理事会議事録の確認

2. 部会・委員会の活動報告と審議事項

(1) まちづくり計画策定部会

- ・第18回まちづくり部会報告

(2) 防災部会

- ・第23回防災部会報告

(3) 環境委員会

- ・第7回環境委員会報告

- ・長谷池藻の除去作業（2月14日（土）10：00～）に参加のお願い

(4) 近隣センター移転計画対策委員会

- ・12月度近隣センター移転計画対策委員会報告

- ・新地区会館に関する東町地域の要望について豊中市宛文書の提出

- ・第2回ワークショップの開催（2月1日（日）13：00～）に参加のお願い

- ・東町会館の2階集会室の稼働率向上について

(5) 新春交歓会実行委員会

- ・新春交歓会実施結果報告

3. 自治会・団体間の連絡と相談

(1) 校区福祉委員会

- ・賛助会員（賛助会費）募集に係る協力依頼について

(2) 公民分館

- ・新分館長推薦者を定める運営委員会と新春カルタ大会の開催について

4. その他の報告・連絡事項

(1) 自治会への諸団体の委員選任及び諸団体への協賛金の要請について

(2) 1丁目マンションの小組織の加入の条件整備について規約条文との関係

5. 第10回理事会日程 2月15日（日）10：00～12：30 東町会館2階集会室

以上

理事会出席者へのお願い

1. 理事自身をご出席できない場合は、必ず代理者の出席をお願い致します。
2. 理事各位は自治会・諸団体を代表する立場で理事会に出席頂きます。この理事会での議論の内容を貴団体内関係者に周知頂くとともに、次回理事会議案の内、関わりのある案件については、貴団体内で話し合いの上ご出席ください。
3. 理事会は情報公開を基本としております。東町に関係のある人であれば、理事・監事以外のどなたでもオブザーバーとして出席頂くことができます。
4. 理事会等で議論した内容は、奇数月発行の広報紙「ひがしおか」及び協議会専用ホームページ（higashimachi.jimdo.com）に掲載しますので、ご利用ください。

第8回新千里東町地域自治協議会理事会議事録

1. 日時 2014年12月21日(日) 10:00~12:20

2. 場所 新千里東町会館2階

3. 出席者

*役員：小川会長、橋本副会長、清水千・勝久両会計

*理事：総数20名中、出席者16名(上記役員4名を含む)

西田・久乗・平石・呉・富田・福岡(古橋理事代理)(以上自治会)、十河、水野・原・寺村・山地・清水博(以上諸団体)

欠席：倉垣、河野、下野、赤井

*監事：上田、桑原

*オブザーバー：伏原(ジェイグラン)、今井(交流室)、宮崎(桜ヶ丘)

*事務局：武藤・玉富・柳原・山田

4. 議事

4-1 第7回理事会議事録の確認

・配布資料について説明がなされ、特段の意見なく了承された。

4-2 各部会・委員会の活動報告(*マーク以下の記述は理事会出席者の意見)

(1) まちづくり計画策定部会

・ザ・千里タワー、ザ・千里レジデンスの管理組合との話し合いを重ねてきたところ、今回、ザ・千里タワーから、今後、協議会の活動案内等の配布について了解を得た。

* グループ加入は自治会系とするのか諸団体系か、同じマンションで2つ以上のグループが申請した場合の取扱いをどうするのか、グループの代表者を協議会理事と認めるのか、そのグループに諸団体の運営委員等の派遣を求めるのか、など加入条件を慎重に吟味するとともに、前の理事会で問題となったグループ加入を認めることが他のマンションの自治会脱退の誘因とならないように配慮することなどグループ加入を認めるにはその条件を当部会で丁寧に議論し、理事会に提案されたい。

* この両マンションにとっても重大な問題である防災面から加入を呼びかけるべき。

・11月15日に開催されたセルシー広場のクリスマスツリー点灯式に協賛するなど、東町1丁目のマンションや商業者との関係づくりを進めている。

(2) 防災部会

・防災部会は、11月16日に防災訓練を実施し、約200人の参加があった。参加者へのアンケート結果を、今後の訓練やマニュアル作りに活かしていく。

* 防災マニュアルの制定に悩んでいる自治会を理解願い、作業を進めてほしい。

(3) 環境委員会

・環境委員会は、もみじ橋通りへの休憩場所(ベンチ等)の設置について、場所や整備内容の検討を進めている。また、檜の木橋下の交差点の安全対策を市と協議し、樹木を伐採してもらった。このほか、ジェイグラン脇の危険側溝や道路貫通の課題などについて、市に提出した要望書に基づいて、対応協議を進めている。

* ベンチ設置について石やコンクリート製など恒久性のあるものを検討願いたい。

- * 自治会内で意見が対立した場合に当該自治会が対応・調整することは難しい。市有地の問題であれば、専門家の意見を参考にするなど対応は市で決定すべき。
- ・みどり保全の会は、来年1月以降、自然観察のイベント企画を進め、環境整備への関心を深めながら、桜ヶ丘南雑木林の整備に向かって進めています。

(4) 近隣センター移転計画対策委員会

- ・12月14日に新地区会館プランに関するワークショップ（WS）を開催した（参加者約20人）。今後も回数を重ね、意見を集約していく。また、12月17日に、初めて近隣センターの地権者との話し合いの場を持ち、計画の進捗状況などについて意見交換した。
- ・新地区会館レイアウト（案）にWSの意見を織り込み、若干手直した上で、豊中市に地元案として提案する。

(5) 新千里東町キャンドルロード実行委員会

- ・12月10日に全体の反省会を行い、反省点や良かった点などを話し合った。
- ・キャンドルロードを次年度以降も継続することについて、反省会の記録を参考に各自治会で検討をお願いしたい。

(6) 新春交歓会実行委員会

- ・ほぼ前年度に近い形でプログラムを作成し、準備を進めている。
- ・新春交歓会の出欠連絡を、年内（できれば12月25日まで）にお願いする。

4-3 自治会・団体間の連絡と相談

(1) 公民分館より、新春かるた会の開催案内があった。

(2) 福祉委員会より、餅つき大会への参加と協力に謝辞があった。また、賛助会員（賛助会費）の募集活動への協力依頼があった。

* 賛助会費の募集活動については事前にきちんと説明会を開催願いたい。

(3) 防犯協会より、歳末防犯パトロール(27～29日)への協力要請があった。

4-4 その他

- ・長谷池の藻の清掃作業を、2月14日（土）10時から市と協働で行う。
- ・赤い羽根共同募金に384,421円集まった。募集活動の協力にお礼申し上げる。

5. 次回定例理事会：1月18日（日）10:00～12:30 東町会館2階集会室

以上

第18回 まちづくり計画策定部会議事録

日時：2015年1月9日（金）19：00～20：45

場所：東町交流室

出席者：清水博文、原秀子、森麗子、山代将雄、福岡正輝、水野和美、今井琢磨、武藤正治
（記録）

欠席者：十河秀敏、呉波、太田博一、河野昭一（以上敬称略）

1. 報告事項

（1）理事会新規メンバー参加の件

- ・12 月度の協議会理事会にジェイグランから伏原基博氏（自治会設立準備委員会代表）がオブザーバーとして参加された。

（2）UR都市機構東町団地の建替え計画の経過について

- ・12月22日に都市整備機構側から自治会へ第1期高層建て替え計画（27棟及び管理棟の建替え）について状況説明があった。
- ・図面の提示（終了後回収）があり、建替え計画案が示された。
- ・着工住宅戸数の決定は既存居住者の退去意向や社会情勢の変化も勘案されるため未確定。
- ・高齢者介護施設、子育て支援施設等も併設される予定。
- ・炊飯施設の場所の併設も要望。（有償ボランティアによる運営など）
- ・自治会からの反対意見はなかった。
- ・別に、豊中市の担当部（直川健康福祉部長ほか）にも新千里東町から提出された高齢者介護施設などの誘致の要望については認識されているとのことであった。

2. 協議事項

（1）ザ・千里タワーへのアプローチについて

- ・知己を得た住人の一人と面談し、状況を同マンションのラウンジで意見交換した。
- ・住民全体としてまとまっての加入は難しいので少人数からでもお願いしてゆく。
- ・新聞「ひがしおか」は防災センター経由で各戸へ投函されている確認がなされた。
- ・この文書での回答者には別途開催する説明会時に詳細説明する。（東町全体の各団体の活動内容、加入のメリット、加入グループは一つにして貫くこと等）

（2）グループ加入の呼びかけ文書について協議

- ・協議会規約に抵触する可能性や疑義の発生することのないように次回文案を部会で検討する。（試案作成後）
- ・文書内容については一部訂正され、了承された。
 - ・グループ別として民生や小学校からのアプローチについて
 - ・民生の接触対象者のひとたちや福祉委員会主催の「敬老の集い」への参加者
- ・対象者が高齢であることなど期待は薄いですが、民生・福祉としても働きかける。
- ・東丘小学校通学児童（ザ・タワー20名、レジデンス6名）が居住している、PTAとして公式に折衝することは難しいが、個別に加入を支援していく。

（3）まちづくり部会の課題とこれからの取り組み

- ・取り組んできた課題についての説明（*印はこれからの解決すべき課題）

1) コミュニティの活性化

- ・ジエィグラン・・・27年度から加入の方向
- ・キャンドルロード（自治会、老人クラブ、子ども会、団体の連携）⇒
キャンドルロード実行委員会 26年10月25日（土）実施
- ・近隣センターの移転建替え ⇒
近隣センター移転計画対策委員会 26年6月4日 第1回
- *ザ・千里タワー ザ・千里レジデンス・・・勧誘中

2) 高齢者問題

- *UR都市機構の高層の建替え時に高齢者介護施設の誘致を期待
- ・老人クラブ連絡会の活動を通じて、高齢者を孤立させない、平常時からの安否確認の方策の研究。助け合いのシステムの制度化を図る。

3) 活動の拠点づくり

- ・東町交流室の開設 25年10月15日

4) 環境整備活動

- ・環境整備分科会⇒環境（整備運営）委員会 25年8月18日理事会承認

5) 東丘版コミュニティスクール

- ・小学校はまちの交流の中心であるべき

6) 子育て支援

- *UR都市機構の建替え計画の中で実現を期待（平成31年頃か）

7) 会員の特典づくり 池田友愛クラブ連合会（老人クラブ連合会）を訪問し、勉強するも決定打に至らず。26.4.30

8) 4団体の連携強化、融合化への道のり（各自治会の負担軽減への試み）

- *手始めに協賛金*の納付口座の一元化を目指す（福祉委員会の賛助会費は除く）
協賛金*：それぞれの団体が地域活動を行っていくために、各自治会（管理組合）に公平にご協力頂いている協力金、会費的なものです。
- *続いて、各自治会の担当者の名簿提出の一元化を目指す。
- ・7)の会員の特典や差別化についての意見や8)の事項での団体別振込の1本化の要望意見が多く出された。
- ・各自治会から既存3団体へのこれまでの委員選出と新たな協議会での部会・委員会への委員選出で各自治会では役員不足で難儀している。現状打破への解決策の要望が出された。

次回の部会予定

2月6日(金)7.00pm 於 交流室

第 23 回 新千里東町地域自治協議会防災部会 会議録

【日 時】 2014 年（平成 26 年）12 月 21 日（日）14 時～16 時

【場 所】 新千里東町会館

【出席者】 河野希（UR）、北島（アーバン）、山地（防犯）、今井（福祉）、古橋・福岡（UR）、小野・吉原（シティハウス）、羽間（桜ヶ丘）、菊池（OPH）、永見（ガーデンヒルズ）、関・荻野（ジオメゾン）、安藤（ローレルコート）、西村（グランドメゾン）、千原（3の3） 計 16 人
山田・玉富（事務局）、林（コミュニティ政策室）

【決定事項】

- ・ 防災マップについては、北島案をもとに検討し、マップに記載する内容を議論するとともに、配布先の家庭で活用し易いようにデザインを工夫することなど提案があり、これらを織り込むこととした。
- ・ 防災マニュアルについては、他校区の事例を参考にたたき台となる案を作成する。次回、その案をもとに、東町の特性に合った内容の検討を行う。
- ・ 市への自主防災組織の登録には規約が必要であるため、今後、地域自治協議会規約に基づいて防災部会の細則を作成し、協議会総会での承認を経て登録手続きを行う。

【配布資料】

- ・ 防災訓練実施結果報告(アンケート結果)、防災マップ(案)、2014 年度備蓄品購入(案)、防災部会細則(案)、豊中市危機管理室の使命、災害対策本部(東町・各自治会)と各住戸の役割区分、中高層住宅に住む人の東日本大震災体験談、刀根山校区防災マニュアル(概要版と本編)、加古川グリーンシティ防災会

【案件と概要】

1. 防災訓練の実施報告

- 防災訓練に約 200 人の参加があった。アンケート結果を、今後の訓練に活かしていきたい。
- 今回は、災害対策本部を設置するまでの訓練であった。次年度以降は、本部設置後の動きについても検討していきたい。

2. 豊中市自主防災組織登録について

- 防災部会を東丘校区全体の自主防災組織として登録することについて、地域自治協議会の理事会に提案し、承認を受けた。
- 登録の際に規約が必要のため、地域自治協議会規約に基づいて防災部会の細則を作成する。今後、細則案について検討し、最終的に、協議会総会での承認を経て、登録手続きを行う。

3. 小委員会での話し合い

【防災マップ】

- マップの範囲として一丁目も含んでいくこととする。
- 水害の危険性が少ないことから注意事項を整理する。および避難施設として使える施設も整理する。マップには対策本部や医療機関やコンビニエンスストアも記載していく。
- 実際に配布するマップのサイズはA2サイズとし、文字のサイズを大きく読み易くする。また、マップを折りたたんだ際に、その見える面に重要な事項（防災は家庭から他）が表示されるようにする。

【防災マニュアル】

- 各マンションでマニュアルを作るためには、まず、東町全体の災害対策本部が何をどこまで担うのかを明確にしなければならない。
- 刀根山校区のマニュアルは、本編は役員のみ配布されている。住民には、マニュアルの目次と概要版を配布している。概要版には、マニュアルの概要に加えて、各家庭での備えや行動についても示されている。
- 刀根山校区のマニュアルを参考に、マニュアルのたたき台となる案を作成する（シティハウス・吉原さんがデータ作成担当）。その案をもとに、1月の部会で、東町の特性に合った内容となるよう検討する。

4. その他（連絡事項等）

- 部会長から：本日、市の防災力アップセミナーの第1回の講義を受講し、市の防災対策の現状や、担架の作り方や止血方法等の実技、災害時の水道の状況などについて説明を受けた。あと3回あるので、受講希望者は申し出てください。
- 防災部会の細則案と、協議会として備える備蓄物資の案を配布します。いずれも次回に内容を検討するので、ご一読ください。

【次回の会議】 2015年1月25日（日）14時 新千里東町会館2階集会室

※定例日時は防災力アップセミナーと重なるため、時間を午後に変更。

平成 26 年度環境委員会（第 7 回定例会）議事録

開催日時：平成 27 年 1 月 8 日（火）19：00～21：15

場所：東町会館 1F 集会室

参加者：和田園子、久乗六甲、小川浩一、和田彪、上田稔、石丸誠子、福岡鈴子、今井琢磨、田邊洋子、伏原基博（ジェイグラン管理組合理事長）、中田氏（3-3 自治会役員）、武藤正治 計 12 名

欠席者：太田博一、河野昭一、福岡正輝、山代将雄、尾崎恵子の 5 名（敬称略）

会議議題

1. テニ横広場の整備工事進捗について（報告）

- ・フェンス撤去、夾竹桃の伐採は終了
- ・保育所側側溝側壁工事もほぼ終了
- ・グラウンドの鉄柵フェンス工事はこれから行われる予定
- ・最終工事完了は 1 月末の予定

* 今後はグラウンドと保育所側空間スペースの活用が課題となる

2. かしの木橋下側道の工事設計図について検討

- ・第 1 段階として歩行者スペースは確保された。
- ・新規に作られた府道（将来は豊中市へ移管）の歩行者対策が未定であることについては、豊中市道路維持課を通じ問い合わせる。
- ・ジェイグラン脇から八中グラウンド北側へ横断歩道が設置されないこと（警察署管轄）の事由が判然としないので、東町にある他の箇所（メゾン千里 7 番館出入り口、旧深谷住宅出入り口、保育所出入り口など）との関連も含めコミュニティ政策室経由で問い合わせる。

* 以上の不明な点を解明し、理事会の承認を貰うこととなった。

3. 長谷池藻の清掃について、その周知方法について検討

- ・清掃参加への案内ポスター（平成 27 年 2 月 14 日（土）開催）を掲示する。
- ・印刷用紙は環境委員会の基本カラーとして水色の用紙とする。（当面 500 枚準備）
- ・次回理事会配布用 200 枚と掲示板用カラー印刷 7 枚準備する。
- ・ホームページへの掲載依頼する。
- ・用具やゴム手袋の借用可否を公園課に依頼する。
- ・温かいお茶の提供とその準備。（いなご屋に）
- ・終了後、併せてテニ横広場改修の報告並びに見学を案内する。

4. 東町公園の利用と環境について検討

シティハウス住民から市へ直接樹木剪定依頼し、実施されたことについてその後、関係

者と協議したことの報告と今後グラウンドの利用も含めた住民の意見を集約する会合を設けたらとの提案について協議された。

- ・公園樹木の剪定伐採等の管理とグラウンド利用者への要望との問題は別である。
- ・公園の整備やグラウンド管理の所轄は公園みどり推進課であり、会合を設けるにしても主催は市であるのではないか。
- *市に意向を打診し、別途その公開討論会の開催については詰めていく。
- *東町住民への啓発を進めるため、行政への依頼等についての注意を喚起する文書を作成し、協議会会長と環境委員会名で配布する。
- *行政に対しても住民からの要望等への対処について、協議会への対応とすることの庁内関係部署への指導を徹底するよう依頼文書を提出する。

5. もみじ橋通りのベンチ・水飲み場設置について

- ・前回の検討内容の具体的な商品や予算などについて関係者の情報もなく、今回は進展が無かった。
- *市へ問合せ事項について可能性を詰める。

6. アダプト清掃について

- ・12月度は環境委員会の事務局が担当を務めた。
- ・1月はジオメゾンからの参加者に依頼する。
- ・2月はURからの参加者となる。1月25日の実施に要領を事前体験して貰う。
- ・2月5日（木）豊中市アダプト団体意見交換会があり、参加者は上田、武藤とする。

7. 緑保全の会の状況について

- ・更に2名の応募者があり、北町在住の池本氏を指導者として東町の町歩きを行った。
- ・桜ヶ丘・メゾン千里西南雑木林、長谷池周囲の里山整備の必要性を感じた。
- ・東町自然観察会の実施に向けて準備している。

次回の開催は2月3日（火）19時～ 東町会館1F

以上

1 月度近隣センター移転計画対策委員会議事録

日時：2015年1月7日（水）19:10～21:00 場所：東町会館1階集会室

出席者：小川委員長、水野副委員長（PTA）、高野（福祉）、清水博（老連）、石丸（分館）、西田（街角）、福岡（UR）、武藤・山田（事務局）

オブザーバー：鈴木教授、太田博一、内田・坪井（豊中市）、丹羽（建替組合）

欠席者：呉（GM）、河野（3-3）

議事

1. 近隣センター建替えに関するワークショップ結果報告

(1)配布資料の通り報告があった。

(2)豊中市より、前回要望のあった交通量調査を4月頃実施する予定の旨報告があった。

(3)同じく、郵便局、青葉を地域として存続を求めるのであれば、それぞれの然るべき部署に地域の要望という形で文書にして申し入れることが1つの方法である旨説明があった。

2. 近隣センター地権者との話し合い結果

配布資料の通り報告があった。

3. 新地区会館試案2をもとに地域要望のまとめ

試案に関して意見交換した。集約した意見は添付資料の通り。

4. 東町商店会との話し合い

1月末までに話し合い会を開催したい旨申し入れることとなった。

5. 第2回ワークショップ開催

2月1日（日）13:00～ 東町会館2階集会室にて開催する。

次回委員会 2月4日（水） 19:10～ 東町会館1階集会室

以上

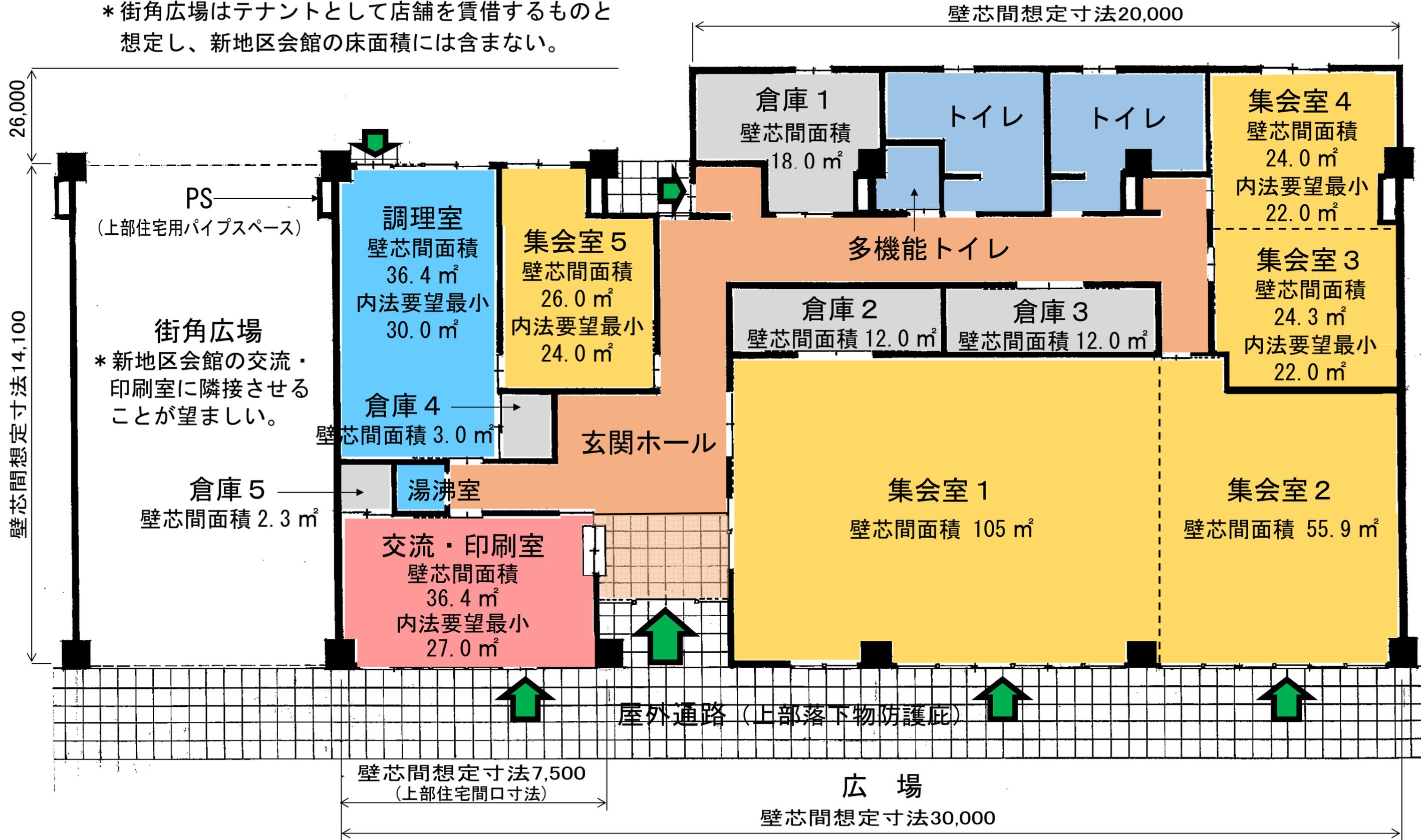
新地区会館検討案 2 2015.1.7

◇床面積 475 m²

* 屋外通路の面積は含まない。

* 街角広場はテナントとして店舗を賃借するものと想定し、新地区会館の床面積には含まない。

* 倉庫壁芯間面積合計 47.3 m²
(内法要望最小 46.0 m²)



2015 年新春交歓会実行委員会報告

1. 日時

- ・1月10日（土）12：00～15：00 の予定であったが15：35まで延長となった。
- ・参加者の受付（参加費徴収と名札渡し）に手間取り、20分程開会が遅れた、来年度は、受付場所その他改善が必要。
- ・開会前の祝典演舞が長過ぎた感があり、来年度2種目するかどうか要検討。
- ・団体の自己紹介は、参加者がほぼ全員最後まで会場にいてくれたことから良かったと言える。自己紹介にかかった時間はほぼ予定通り。

2. 参加者

- ・地域自治協議会参加団体各1～3名とした処、38団体から91名の参加があった。
- ・協議会オブザーバーとして、豊中市、大学教授2名の参加があった。
- ・地域内の企業・団体などでは、12名の参加があった。
豊寿荘、千里体育館、1丁目2商店会など当協議会との関係強化を望む企業・団体の参加、西町連合自治会事務局長の見学参加などもあった。

3. 会場

- ・東町会館2階集会室（床にカーペットを敷き土足入場可、着席方式13卓）で108名の申込分を設営したが、どうにか着席してもらえた。最終的に105名の出席。

4. 飲食

- ・大皿盛り中華オードブル、和総菜、寿司（12卓）を用意した処、不足はなかった。
- ・ピザ大14皿を用意した処、不足はなかった。

5. 企業向け案内

- ・夏祭り、まちづくり計画策定部会が訪問した東町の企業に案内状を郵送した処、例年になく参加があった。次回も継続するべきと考える。

6. 決算

	金額	前年度
事業費	173,837	168,370
内飲食関係支払額	154,214	
内食器等購入額	19,620	
協議会負担額	63,837	

以上